



BL シルバーコート / トップクリアーシンナー

SDS No.20161013-1

作成日: 2016 年 10 月 13 日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称:

製品名称: BL シルバーコート トップクリアーシンナー

製品番号(SDS NO): 20161013-1

供給者情報詳細

供給者: 有限会社 プレゼンス

住所: 〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬 4-18-1

電話番号: 044-587-3139

FAX: 044-580-3431

e-mail address: info@badland.net

緊急連絡先電話: 044-587-3139

### 2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体: 区分 3

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 3(気道刺激性)

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 3(麻酔作用)

環境有害性

水生環境有害性(急性): 区分 3

水生環境有害性(長期間): 区分 3

GHS ラベル要素





注意喚起語: 危険

危険有害性情報

引火性液体及び蒸気

強い眼刺激

臓器の障害

呼吸器への刺激のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

水生生物に有害

長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。ー禁煙。

容器を密閉しておくこと。

容器を接地しアースをとること。

防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。

火花を発生させない工具を使用すること。



- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
- 保護手袋及び保護面を着用すること。
- 保護眼鏡/保護面を着用すること。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

#### 応急措置

- 火災の場合:指定された消火剤を使用すること。
- 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
- 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと眼に。入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。

#### 貯蔵

- 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。

#### 廃棄

- 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

#### 物理的及び化学的危険性

- 燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：

混合物

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
低沸点芳香族ソルベントナフサ	60 - 70	64742-95-6	-
ジイソブチルケトン	40 - 50	108-83-8	-

#### 危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分



低沸点芳香族溶剤ナフサ，ジイソブチルケトン  
安衛法「通知すべき有害物」該当成分

低沸点芳香族溶剤ナフサ，ジイソブチルケトン  
GHS 分類区分該当有害成分

健康有害性シンボル該当成分

低沸点芳香族溶剤ナフサ

#### 4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは医師に連絡すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

#### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

関係者以外は近づけない。

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低 20 分間洗浄する。

換気不十分な場所で漏洩を処理するときは自給式呼吸保護具を着用する。



- 適切な保護具を着用する。
- こぼれた場所はすべりやすいため注意する。
- 着火源を取除くとともに換気を行う。
- 風上から作業し、風下の人を退避させる。
- 安全に対処できる場合は漏洩を止める。
- 密閉された場所に入る前に換気する。

#### 環境に対する注意事項

- 漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。
- 下水、排水中に流してはならない。

#### 二次災害の防止策

- 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
- 漏出物を回収すること。
- 着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
- 安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。
- 危険でなければ漏れを止める。
- 全ての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)
- 排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

##### (取扱者のばく露防止)

- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

##### (火災・爆発の防止)

- 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。
- 容器を接地しアースをとること。
- 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。
- 火花を発生させない工具を使用すること。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。

#### 安全取扱注意事項

- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 保護手袋及び保護面を着用すること。



保護眼鏡/保護面を着用すること。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(ジイソブチルケトン)

ACGIH(1979) TWA: 25ppm (上気道および眼刺激)

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状：液体液体

色：無色

臭い：特有臭

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点：130°C

融点/凝固点：-42°C

引火点：(低沸点芳香族ソルベントナフサ)38°C

自然発火温度：396°C

爆発特性：引火又は爆発範囲

下限：0.6vol %

上限：6.2vol %

蒸気圧：0.23 kPa (20 C)

相対蒸気密度(空気=1)：4.9

20°Cでの蒸気/空気混合気体の相対密度(空気=1)：1.01

比重/密度：0.805



溶解度

水に対する溶解度：不溶溶けない

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

混触危険物質

強酸化性物質

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性データなし

局所効果

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(ジイソブチルケトン)

ラビット 7 日後に回復した (SIDS, 2004)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

(低沸点芳香族溶剤ナフサ)

EU-発がん性カテゴリ 1B; ヒトに対しておそらく発がん性がある物質

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分 1]

[日本公表根拠データ]

(ジイソブチルケトン) 中枢神経系、肝臓 (PATTY 6th, 2012)

[区分 3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(ジイソブチルケトン) 気道刺激性 (PATTY 6th, 2012)



[区分 3(麻酔作用)]

[日本公表根拠データ]

(ジイソブチルケトン) 麻酔作用 (PATTY 6th, 2012)

吸引性呼吸器有害性データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(ジイソブチルケトン)

甲殻類(ブラインシュリンプ) LC50=65mg/L/24hr (SIDS, 2004)

水溶解度

(ジイソブチルケトン)

0.264 g/100 ml (PHYSROP Database, 2005)

残留性・分解性

(ジイソブチルケトン)

急速分解性がなく (BioWin)

生体蓄積性データなし

土壌中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 1263





品名(国連輸送名) :

塗料又は塗料関連物質

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 3

容器等級 : III

指針番号 : 128

特別規定番号 : 163; 223; 367; A3; A72; A192

バルク輸送における MARPOL 条約附属書 II 改訂有害液体物質及び IBC コード

有害液体物質(Y類)

ジイソブチルケトン

## 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令  
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機則 第3種有機溶剤等

低沸点芳香族ソルベントナフサ

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

ジイソブチルケトン; 低沸点芳香族ソルベントナフサ

名称通知危険/有害物

低沸点芳香族ソルベントナフサ; ジイソブチルケトン

別表第1 危険物 (第1条、第6条、第15条関係)

危険物・引火性の物 (30°C ≤ 引火点 < 65°C)

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

第4類 引火性液体第2石油類 危険等級 III

化審法に該当しない。

船舶安全法

引火性液体類 分類 3

航空法

引火性液体 分類 3



## 16. その他の情報

### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 18th edit., 2013 UN  
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)  
2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)  
2016 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>  
JIS Z 7253 (2012 年)  
JIS Z 7252 (2014 年)  
2015 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)  
Supplier's data/information

### 責任の限定について

この情報は、私どもの知識の及ぶ限りにおいて正確ですが、当社は内容の正確性又は完全性について、何も責任を取ることはできません。全ての材料を適当に使用する最終的決定の責任はユーザーのみのものであります。全ての材料には、未知の危険性があり、取扱いに注意が必要です。ここには特定の危険性について記載してありますが、これ以外の危険性が存在しないことは保証できません。本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。